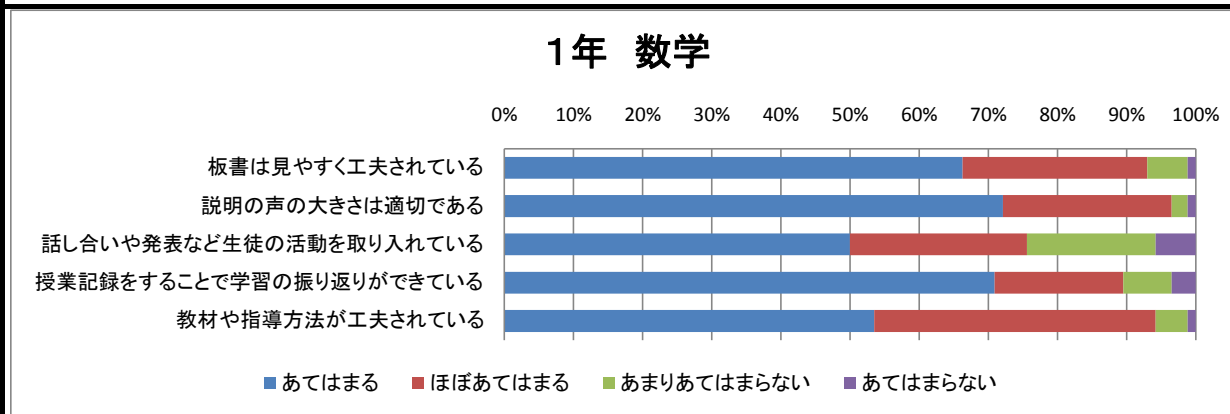


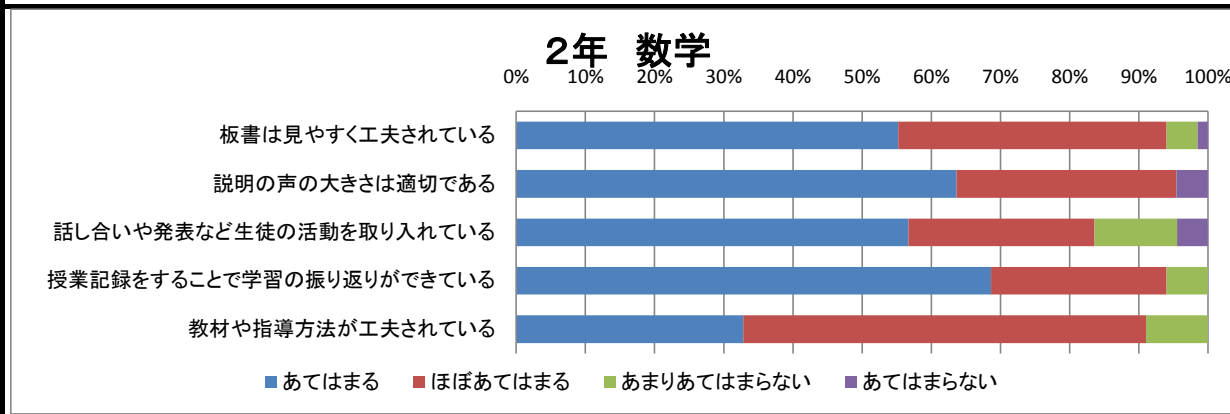
H30年度 第2学期 生徒授業評価アンケートより

教科	数学	重点目標	基本的な計算力を身に付ける。 文章・図・グラフから答えを導く力を身に付ける。
----	-----------	------	---

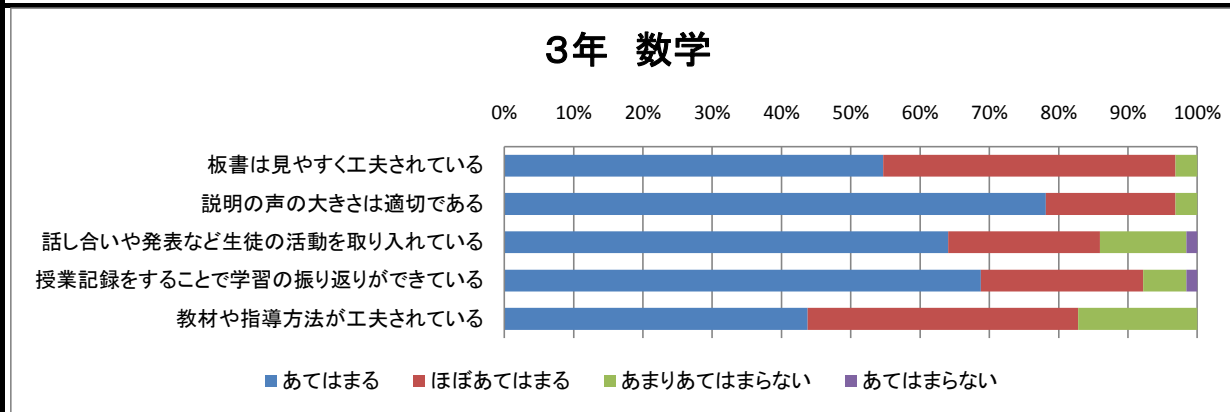
学習指導に関する現状と課題(二学期・生徒による授業評価アンケートより)



分析
 全体的には、どの項目についても肯定的な回答が多い。特に授業記録をすることで学習の振り返りが出来、その結果生徒の学力の向上がはかれた。また、教材や指導方法についても高い評価を得た。その結果生徒のやる気を引き出すことができた。ただし、話し合いや発表の活動を取り入れているかは70数%と他の項目より評価が低い。今まさに学校全体で、学び合いの授業展開をするに取り組んでいるので、もう少しグループ学習の時間を増やしていく必要がある。



分析
 1学期に引き続き、全ての項目において肯定的な回答が80%を超えている。しかし、「あてはまらない」の回答も増えているのも事実である。特に話し合いや発表の項目で増えていることが3学期以降の授業づくりの視点としていきたい。生徒が実感できるように、主となって活動できる場面設定をする必要があると思われる。また、教材や指導方法についても「あてはまる」が減ったので、生徒にとっては「いつもと同じ」という印象があるのではないかと考えられる。生徒を引き付けられるような、印象に残るようなものを考えていく必要があると感じた。



分析
 1学期の結果と比較すると、全体的に「あてはまる」や「ほぼあてはまる」の肯定的な回答がそれぞれ増えている。授業の中で、生徒同士が学び合う時間を確保したことで、話し合いや発表の項目において肯定的な回答が増えている。生徒の活動を取り入れ、より活発な意見交換や主体的な学びができるように工夫していきたい。授業記録の項目についても肯定的な回答が10%以上増えている。授業の目標を明確に板書したことで、何を学ぶのかわかって学ぶことができ、振り返りもしっかりできるようになってきたのだと推測できる。教材や指導方法の項目では、「あてはまらない」はなくなったが、「あまりあてはまらない」が減っていない。生徒がわかりやすいと実感できるようにさらに教材の工夫を考えていきたい。